



【学校教育目標】 磨き 輝き 未来をともに拓く朝日の子の育成

朝日っ子

長崎市立朝日小学校
学校便り 第17号
令和6年1月12日
校長 米村 郁子

新しい年が始まりました。今年もよろしくお願いたします

令和6年は大きな災害から始まりました。辛いニュースを見聞きするたびに胸が痛みます。始業式の前には、能登半島地震で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、全校で黙とうを捧げました。校長講話では、地震の被害と航空機事故について触れ、当たり前前のが当たり前前のできることに幸せ、命を守る学習の大切さについて話をしました。

また、3学期に頑張してほしいことについて次のように話をしました。

1学期、2学期にも、皆さんは目標を立てて、学習や運動、係活動などを頑張ってきました。プラスワンの挨拶ができるようになったり、「なぜかなあ」と疑問をもって深く学んだり、たくさんの行事を通して友達とつながることができました。今年辰年です。天高く昇る龍のように、ぜひ「高みを目指して」頑張りたいと思います。「高みを目指す」というのは、今の状態に満足することなく、高い目標に向かって努力することです。挨拶の声を相手に届くくらい大きくする、相手に言われる前に自分から挨拶するというのも、これまでより上を目指すことです。授業中に、「おしゃべりしたい」「ねむい」と思っても、ぐっと我慢して学習に集中すること自分や学級の雰囲気高めることにつながります。あさひタイムや家庭学習でキュービナを解くときも、「もう1問解こう。」「分かるまで解こう。」とすることで、自分が高まります。縦割り掃除も係の仕事も給食当番も、高みを目指して頑張る場面はたくさんあります。

「高みを目指す」は私から皆さんへの課題です。現状に満足することなく、ひとりひとり、どの学級も、2学期より「高みを目指して」頑張ってください。「高みを目指し」頑張ることは自分の夢に近づき、なりたい自分に近づくことです。

しかし、3学期は1年の中で一番短い学期です。登校する日は、1年生から5年生は51日、6年生は48日しかありません。2学期は78日ありましたから、比べるとその短さが分かります。ぼんやりしていると、自分を高めることができないまま、3学期が終わってしまいますよ。頑張ってくださいね。私は、皆さんの成長を楽しみにしています。

大谷翔平選手からグローブが届きました！

12月26日（火）、アメリカ大リーグで活躍する大谷翔平選手が全国の小学校に寄贈して下さったグローブが、とうとう本校にも届きました。グローブは右利き用2個、左利き用1個で、小指の部分には大谷選手のサインが印字されています。冬休み中でしたので、始業式に子どもたちにお披露目し、現在は校長室に置いています。昼休みになると、子どもたちがやってきて、触ったり、手にはめてみたりしています。大谷選手の「野球しようぜ。」のメッセージのとおり、来週からは実際に子どもたちに使ってもらおうと思います。



見てみて!

学校の教育活動の様子や行事予定などをお知らせしている本校ホームページは、本日、10,000アクセスを達成しました。これからも更新を頑張ります。ご覧いただけると幸いです。